

レジメンと主な副作用の指導内容

☆治療スケジュール (Adcetris)

/ 点滴投与

時間	薬品名	用量
1時間	アドセトリス	<i>[1.8mg/kg]</i> mg

☆副作用について

- **腫瘍崩壊症候群(当日～)**
急激な細胞の崩壊により腎障害などをきたすことがあります。
- **注射時反応(アドセトリス点滴中～)**
発熱、悪寒、頭痛、咳、痒み、発疹、虚脱感などが発現することがあります。
場合によって予防のため、点滴開始30分前にロキソプロフェン・アレジオンの内服やステロイドを使用します。
- **吐き気 (当日～)**
- **便秘 (当日～)**
- **手足のしびれ(回数を重ねると起こりやすい)**
- **口内炎 (1～2週間ごろ)**
普段からうがいなどで口の中をきれいに保ってください。
- **下痢**
腹痛や1日4回以上の下痢、水様便、夜中に下痢が継続する場合はお知らせください。
- **脱毛 (2週間ごろ～)**
投与終了後は再び生えてきます。頭皮を清潔に保ちましょう。
- **骨髄抑制 (1～2週間ごろ)**
白血球、赤血球、血小板など血液成分が減ることがあります。
→白血球減少時は感染症にかかりやすくなりますので、手洗い・うがい・マスク着用を心掛けてください。値によっては増やす薬を使用することがあります。
→赤血球減少時は貧血症状が起こりやすくなり、血小板減少時は

☆注意事項

※現れる副作用は個人差があります。上記の副作用以外にも気になる症状が現れた場合は相談してください。

※特に点滴のある日は、無理のない程度に水分の摂取を心掛けてください。

※抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合はすぐにお知らせください。

※血液検査の結果や副作用の現れ具合によってお薬が延期・減量・休薬・中止になる場合があります。